

初任運転者の基本的なスケジュール (大型バス業務 未経験者)



日程 (営業日)	実習車両	実習内容 (行程は道路状況、季節等考慮する)
1日目	—	<p>・座学7.5時間</p> <p>①新入社員基本心得 ②就業規則 ③安全サービス規程 ④職業運転者学級 ⑤防衛運転十則 ⑥乗務マニュアル (資料・・・乗務員マニュアル)</p> 
2日目	—	<p>・座学7.5時間</p> <p>①バスを運転する心構え ②バスの運行の安全、乗客の安全を確保する為に遵守すべきこと ③バスの構造上の特性 ④乗車中の乗客の安全を確保する為に留意すべき事項 (資料・・・乗務員マニュアル / 乗務員教育マニュアル)</p> 
3日目	大型車	<p>・実車4時間</p> <p>①営業所車庫内にてバスの点検方法、運転姿勢、 クラッチ、アクセルの車両感覚 コース・・・営業所車庫内</p>  
4日目	大型車	<p>・座学3時間</p> <p>⑤乗客が乗降する際の安全を確保する為に留意すべき事項 ⑥運行路線・経路における道路及び交通の状況 (資料・・・乗務員マニュアル/健康管理マニュアル/乗務員教育ビデオ)</p> <p>・実車3時間</p> <p>①直進走行 ②駐車 ③右折</p> <p>コース・・・営業所車庫内・中央工業団地内・美術館通り</p>
5日目	大型車	<p>・座学2時間</p> <p>⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転 (資料・・・乗務員マニュアル/健康管理マニュアル/乗務員教育ビデオ)</p> <p>・実車3時間</p> <p>①進路変更 ②速度 ③右左折 ④安全確認</p> <p>コース・・・車庫→ 旧4号 → 白河市内 → 4号 → 118号 → 49号 → 車庫</p>

6日目	大型車	<p>・座学2.5時間</p> <p>⑨交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法</p> <p>⑩健康管理の重要性</p> <p>⑪安全性の向上を図る為の装置を備えるバスの適切な運転方法</p> <p>(資料・・・乗務員マニュアル/健康管理マニュアル/乗務員教育ビデオ)</p> <p>・実車3.5時間</p> <p>前日までの実習を踏まえて不足分をフォローアップ</p> <p>コース・・・ 車庫 → 市内 → 49号線 → 小野町 → 船引町 → 二本松市 → 車庫</p>
7日目	大型車	<p>・実車3時間</p> <p>前日までの実習を踏まえて不足分をフォローアップ</p> <p>コース・・・車庫 → 旧4号 → 白河市内 → 4号 → 118号 → 49号 → 車庫</p> 
8日目	大型車	<p>・実車2.5時間</p> <p>前日までの実習を踏まえて不足分をフォローアップ</p> <p>コース・・・車庫 → 49号線 → 4号線 → 須賀川ICバス停 → 118号線 → 須賀川ICバス停 → 4号線 → 49号線 → 内環状線 → 東部環線 → 車庫 → 洗車</p> 

(1)・・・上記スケジュールは基本的な日程、及び内容であり初任運転者の習熟度や乗務経験をヒアリングし、結果を元に実習内容の変更の可能性もあります。

(2)・・・指導添乗者の指導歴は5年～10年です。

	1M				2M				
	1W	2W	3W	4W	5W	6W	7W	8W	9W
座学研修	■								
実車研修		■							
同乗研修					■				
ワンマン実車									★

※習熟度により異なる

【雇入時の健康診断項目】

1. 既往歴及び業務歴の調査
2. 自覚症状及び他覚症状の有無の検査
3. 身長、体重、腹囲、視力及び聴力の検査
4. 胸部エックス線検査
5. 血圧の測定
6. 貧血検査(赤血球数、血色素量)
7. 肝機能検査(GOT、GPT、 γ -GTP)
8. 血中脂質検査(LDL コレステロール、HDL コレステロール、血清トリグリセライド)
9. 血糖検査
10. 尿検査(尿中の糖及び蛋白の有無の検査)
11. 心電図検査(安静時心電図検査)

上記、労働安全衛生規則第43条で義務づけられている、雇入時の健康診断項目の他にも安全運転に必要な検査項目は、積極的に検査を実施しております。

SAS
(睡眠時無呼吸
症候群)

脳MRI
検査

BNP検査
(心不全
血液検査)

眼底検査
(視野障害
対策)

規制薬物
スクリーニング
検査

指導内容

座学指導内容	①バスを運転する心構え					
	②バスの運行の安全、乗客の安全を確保する為に遵守すべきこと					
	③バスの構造上の特性					
	④乗車中の乗客の安全を確保する為に留意すべきこと					
	⑤乗客が乗降する時の安全を確保する為に留意すべき事項					
	⑥運行路線、経路における道路及び交通の状況					
	⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法					
	⑧運転者の運転適性に応じた安全運転					
	⑨交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法					
	⑩健康管理の重要性					
	⑪安全性の向上を図る為の装置を備えるバスの適切な運転方法					
実技指導項目	「事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項」に関連する実車訓練					
	「事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法」に関連する実車訓練					
	「運行の安全及び旅客の安全を確保する為に留意すべき事項」に関連する実車訓練					
	「危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法」に関連する実車訓練					
	「適正診断の結果」を利用した実車訓練					
実技指導の具体的な指導項目	乗務準備	乗務前点検	乗務前点呼	乗務後点検	運転姿勢	服装
	注意事項	運転視野の確保		側方及び後方確認		注意力の集中
	運転操作	ブレーキ操作	ハンドル操作	加減速	安全速度	
	走行	発進	停車	追い越し	行違い	カーブ
		追従運転	踏切通過	路肩の運行禁止	交差点での安全確認	坂道
		信号の確認	交差点通過と安全速度		後退運転	夜間運転
		右折、左折の方法				
	駐車	一般的方法	夜間	バック誘導方法		
	一般道	発進	進路変更		右左折	
		加速				
		変速	速度		安全確認	
減速						
停止						
高速道	流入出	ランプウェイ速度 走行位置	加速車線の活用 合図	合流速度 減速車線の活用		
	本線走行	追従 速度	車間距離 通行帯	タイミング 追越	変更合図 ハンドル操作	時間予測
	パーキング出入	合図時期 確認		駐車方法 場内速度	車庫入感覚 ピッチング・ローリング	